



泰安吉日 5 日目

今は亡き坂本龍一

“SELF PORTRAIT”のピアノ曲を
心が傷ついたとき、辛いときに、励まれたことか

立ち上がりなさい、歩きなさい

声をかけられているときです

頑張れって見ているみたいです

戦場のメリークリスマス

Merry Christmas, Mr. Lawrence を観るためかもしれません

(福岡リハビリテーション病院 末盛 泰彦)



British Journal of Anaesthesia

Available online 6 October 2023

In Press, Corrected Proof (?) What's this? ↗



Review Article

Comparative efficacy of ultrasound guidance or conventional anatomical landmarks for neuraxial puncture in adult patients: a systematic review and network meta-analysis

Yuji Kamimura^{1,2}, Norio Yamamoto^{2,3,4} , Akihiro Shiroshita^{2,5,6}, Takanori Miura^{2,7},
Tatsuya Tsuji^{1,8}, Hidehiro Someko^{2,9}, Eriya Imai^{2,10}, Ryota Kimura^{2,11}, Kazuya Sobue¹

Show more ▾

+ Add to Mendeley  Share  Cite

<https://doi.org/10.1016/j.bja.2023.09.006> ↗

Get rights and content [7](#)

2023年6月号徹底分析シリーズでは、臨床研究論文の読み方を取り上げた。その中の「やってみよう、やってみた系統的レビュー・メタ解析」の論考の最後に「次回は「やってみよう、やってみた、ネットワーク解析」でお会いしましょう。」とあったが、これが単なるリップサービスではなかったことが証明された(上図)。

筆頭著者 上村友二氏のコメント

「査読が異常に厳しく身を削る思いでしたが論文を良くしよう」として頑張りました(笑)。おかげでサプリを合わせると100ページ近く、引用も100件近くとてんこ盛りになりました。」

その労苦も含めた、「やってみた、ネットワーク解析」の記事は、いずれLISA誌上にて。

有言實行

2023年6月号

底分析シリーズでは、
臨床研究論文の読み方

を取り上げた。その中の「やってみよう、や

つてみた「系統的レビ
ユー・メタ解析」の論

「考の最後に『次回は
やってみよう、やつ

てみた、ネットワーク
解析」でお会いしまし

よう。』とあつたが、
これが単なるリップサ

ービスではなかったことが証明された（上

筆頭著者 上村友二氏

のコメント

身を削る思いでしたか
論文を良くしよう”

としてくれていると信じて頑張りました

(笑)。おかげでサフリを合わせると100

ページ近く引用も
100件近くとてん

「こ盛りになりました。」
その労苦も含めた、

「やってみたら、ネットワーク解析」の記事は

いすれ L i S A 誌上に
て。

(L i S A編集部)